

萬世大路

東北中央自動車道 (福島～米沢北) 通信

第1号 平成22年4月 発行

◆米沢監督官詰所の仕事◆

米沢監督官詰所では、現在、国土交通省東北地方整備局で整備している東北中央自動車道のうち、【福島（県境）～米沢～米沢北】区間の工事監督を行っています。



建設監督官
加藤 桂一

…平成22年度の工事紹介…

平成22年4月現在の工事場所です。米沢の長い冬も終わり、冬の間一時中断していた工事も再開しました。工事中は、地域の方々や利用者の皆様にはご不便をおかけしますが、ご協力とご理解のほどよろしくお願いいたします。



…東北中央自動車道について…

東北中央自動車道は福島県相馬市を起点とし、福島市・米沢市・山形市・新庄市などを経由して、秋田県横手市で秋田自動車道に連結する総延長268kmの高規格幹線道路です。

当該路線は、福島県・山形県・秋田県の内陸部の主要都市を結ぶとともに、常磐自動車道、東北自動車道、山形自動車道、秋田自動車道と接続することから、南東北における高規格幹線道路網を形成し、地域間交流はもとより緊急時における代替および迂回等のネットワーク機能の強化を担う路線です。

そのうち、米沢監督官詰所では《福島（県境）～米沢IC》（延長11.5km）・《米沢IC～米沢北IC》（延長7.8km）までの区間を担当しています。

平成14年度より工事着手、土工・構造物工事を推進してきましたが、平成16年1月から『新直轄方式』により整備を進めています。



？ 新直轄方式

整備の緊急性、必要性が高い高速道路のうち、有料道路制度では採算性がとれない区間について、国費及び地方費により高速道路を整備するために導入した制度です。

この区間が整備されると、福島～米沢間走行時の「安心感」や「確実性」が大きく向上します。また、山形県南地域を高速ネットワークへ組み入れ、地域産業の支援（物流の迅速化）、地域連携支援に大きな役割を果たします。

→大雨や風雪による事前通行止めを解消します。

…通行止め時には約2時間の迂回ルートを通らなければなりません。

→雪による交通障害を解消し、冬期間も安定した交通機能を確認します。

…栗子峠は豪雪地帯ですが、峠部をトンネルで通過するので雪の影響が大幅に少なくなります。

→福島～米沢間の所要時間を大幅に短縮します。

…約20分の短縮になります。（現在約60分→整備後約40分）

萬世大路（万世大路）

国道13号栗子峠の通称の一種で、明治14年の栗子峠開通式に出席した明治天皇から賜った名前です。『萬世ノ永キに渡リ人々ニ愛サレル道トナレ』という願いを込めて名付けられました。

この通信紙は、工事状況のお知らせとして詰所での手づくりです。『こんな事が知りたい！こんな事を教えて！』等ありましたらお気軽に連絡をお願いいたします。現場見学も受け付けています。



ご意見・お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

山形河川国道事務所 米沢監督官詰所

〒992-0011 山形県米沢市中田町 260-2
TEL: 0238-37-5570 FAX: 0238-37-5575

